

**記 載 例**

(優先順位)  
/

<p><b>主となる区分及び 関連する区分を記載してください</b></p>		<p>申請者名 花のあふれる〇〇地域会</p>
事業名	<p>〇〇地域の花の潤い実践事業</p>	
事業区分	主となる区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業
	関連する区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
中期総合 計画区分	主となる区分	107 美しく魅力的な景観づくり
	関連する区分	202 観光立県「長野」の再興
事業タイプ	<p>ソフト / ハード / <b>ソフト・ハード</b> (該当項目に○印を記入)</p>	
実施箇所	<p>〇〇郡〇〇村 〇〇地区及び□□地区</p>	
実施期間	<p>事業開始予定年月日 平成23年 6月20日 事業終了予定年月日 平成24年 3月10日</p>	<p><b>※複数年度の事業であっても平成24年3月までとさせていただきます。</b></p>
事業概要	<p><b>①事業目的</b></p> <p>〇〇地区と□□地区の住民が協働で、花いっぱいのまちづくりに取り組み、花の潤いのある地域を築き、住民のこころの潤いと景勝地として魅力を高める。</p> <p>また、複数地区の協働により実践することにより、地区を越えた絆を築き、地域への愛着や誇りを高める。</p> <p><b>②事業内容（モデル的で発展性のある事業である理由についても記載）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>花いっぱい実践活動として、景勝地の村道〇号線沿いに四季折々の花を植栽</li> <li>地域の取り組み発表、実践者意見交換による「花いっぱいのまちづくりシンポジウム」の開催</li> </ul> <p>地域住民自ら実践し、まちづくりの喜びを実感することにより地域に愛着を持つとともに、シンポジウムを開催しさらにまちづくりについて研究する点が、モデル的で発展性のある取り組みと考える。</p> <p><b>③事業効果（可能な限り数値化すること）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>花によるまちづくり実践者の増加 : 目標年度H23 対H22比 30%増</li> <li>〇〇地区の観光客入り込み数の増加 : 目標年度H24 対H22比 20%増</li> </ul> <p><b>複数年度にわたる計画の場合、各年度それぞれの実施内容・効果がわかるように記載していただくか、もしくは全体計画を示す資料を添付してください。</b></p>	

**記 載 例**

セルの色が同じ部分は同じ金額になるように記載してください  
 （「ソフト・ハードの内訳」は合計額）

◆全体の事業費

金額	うち支援金対象事業費
1,300 千円	1,000 千円

◆支援金要望額

金額	ソフト・ハードの内訳
900 千円	ソフト： 700 千円 ハード： 200 千円

植栽経費(ソフト)500 千円+  
 シンポジウム講師謝金 200 千円  
 (300 千円から〇〇財団からの助成金 100 千円を控  
 実施内容 積算(説明)

実施内容	積算(説明)	事業費	うち支援金対象事業費
植栽経費(ソフト)	苗代、肥料代等	500 千円	500 千円
植栽経費(ハード)	乗用草刈機購入	300 千円	300 千円
シンポジウム講師謝金	100 千円×3人	300 千円	200 千円
参加者交流会	会食 2,000 円×100人	200 千円	0 千円
会社		1,300 千円	1,000 千円

同じ実施内容でもソフトとハードに分かれる場合は、分けて記載してください

特定財源を控除する内容が未定の場合は、暫定的に振り分けてください。

◆財源内訳別

財源内訳		事業費	うち支援金要望額
自己資金		(A) 1,000 千円	900 千円
特定財源	説明		/
地方債		千円	
分担金・負担金・寄付金	参加者交流会負担金	200 千円	
事業収入		千円	
助成金	〇〇財団より	100 千円	
小計		(B) 300 千円	
合計		(A+B) 1,300 千円	900 千円

(今回は講師謝金から控除)

(添付書類)

- 1 事業計画図書（位置図、見取図、設計図、設計書等）
- 2 公共的団体等の規約（会則）
- 3 予算書
- 4 その他地方事務所長が必要と認める書類

※事業内容、事業費内訳等については別紙（様式任意）添付での対応も可